

市民のみなさんと議会をつなぐ

だいとうし 議会だより

2015年 5月



3月定例会議会号 No.75



だいとうし 街かどスケッチ ……大東市立市民会館(曙町)

大東市立市民会館が平成26年12月にリニューアルオープンしました。増築されたホールは「キラリエホール」と愛称がつけられ、正面には大きな「ダイトン」がちよこんと座って、来館者を出迎えています。

審議の内容がもっとわかる!

本会議の録画映像がインターネットでご覧になれます
大東市議会ホームページ
<http://daito.gijiroku.com/gikai/>

だいとうし議会だよりについてのお問い合わせ
大東市議会事務局 TEL.072-870-0763

もくじ

3月定例会議会のあらまし	2~3
代表質問	4~6
一般質問	7~10
市議会レポート	10
一般質問項目/議会活動日誌	11
議案の審議結果	最終ページ

市議会を傍聴しませんか 次の定例会議会の開催予定日です

- 6月 1日(月) ……本会議(議案上程・委員会付託)
- 4日(木) ……未来づくり委員会
- 5日(金) ……未来づくり委員会
- 11日(木) ……街づくり委員会
- 12日(金) ……街づくり委員会
- 23日(火) ……本会議(一般質問)
- 24日(水) ……本会議(一般質問)
- 25日(木) ……本会議(一般質問・委員長報告・表決)

会議は、原則として午前10時に開会しますが、変更となる場合がありますので、傍聴でお越しの際は事前にお問い合わせください。

※請願・陳情の受付期限は、5月20日(水)です。

27年度一般会計、6特別会計、 2企業会計を可決

平成27年3月定例会議を2月23日～3月23日に開催し、東坂市長の施政方針が示されたほか、27年度一般会計・各特別会計・企業会計、26年度各会計の補正予算、計画等の策定・変更、条例の制定・一部改正などを審議しました。

また、3月1日には日曜議会を開催しました。

(最終ページに関係記事)

総額757億7051万円の27年度当初予算を可決

平成27年度予算案を、一般会計については賛成多数で、各特別会計、企業会計については賛成全員でそれぞれ可決しました。一般会計399億9134万円、国民健康保険・介護保険など6特別会計の合計が280億6110万円、水道事業・下水道事業の2企業会計の合計が77億1807万円となっており、予算総額は前年度(当初ベース)に比べ46億631万円の増、一般会計は17億8280万円の増、特別会計は27億4014万円の増、企業会計は8338万円の増となっています。

主な事業は、

- 新地方公会計制度に対応した固定資産台帳の作成等を行う財産活用推進事業に419万円
- 電子入札導入委託料および使用料の電子入札システム経費に1107万円
- 人口流入や定住促進に向けた市の施策PRおよび市民の誇りと愛着の醸成等を目的としたイルミネーションイベント等を実施する大東の魅力づくり事業に894万円
- 本市におけるまちづくり施策を効率的かつ効果的に進めるため、現状把握および諸問題の解決に向けた施策の検討を行うまちづくり調査検討事業に1000万円
- JR野崎駅、四条畷駅周辺において特色ある魅力的な整備を図るため、交通結節機能の向上や周辺道路での歩行者の安全性向上などに向け、設計業務や用地交渉を進める野崎駅・四条畷駅周辺整備事業に1億9453万円
- 民間建築物が耐震化を実施する際に補助することにより、耐震性の向上に寄与する既存民間建築物耐震診断・改修補助事業に835万円
- 老朽化した防犯灯を改修する自治会に対し補助を行い、LED化を図る防犯灯取替助成事業に1千万円
- 消費税増税に伴う低所得者の負担軽減策として、1人6000円の臨時福祉給付金を給付する臨時福祉給付金(簡素な給付措置)給付事業に2億4498万円
- 生活保護に至る前の段階の自立支援策の強化を図るため、生活困窮者に対し、自立相談支援事業の実施、住居確保給付金の支給を行う生活困窮者自立支援事業(必須)に1039万円
- 子ども発達支援センター・学齢障害児デイサービス施設・体育施設・地域福祉交流施設を含む複合施設を整備すること

とを目的に、平成28年2月オープンを目指す北条西小学校跡地活用事業に7億7291万円

- 子どもへの虐待に対して、早期発見・早期対応を図れるよう、児童虐待アドバイザーを配置し、相談体制の充実を図り、虐待の未然防止を図るとともに、被虐待児のエンパワメントを引き出すためのプログラムを実施する児童虐待防止事業に1055万円

- 消費税率の引き上げに伴い、子育て世帯へ臨時給付措置を行う子育て世帯臨時特例給付金給付事業に8042万円

- 妊婦健康診査費用の公費負担を行い、妊婦の経済的負担の軽減を図る妊婦健康診査事業に1億1922万円

- 高齢者を対象に健康を切り口とした学習機会を提供し、仲間づくり、健康づくり、生きがいづくりを通して、心豊かで充実した生活基盤を確立するシニア健康大学事業に3

32万円

- 地域包括支援センター等の支援機関が積極的に出向いて高齢者一人ひとりの生活実態を把握し、個々に適した支援をマネジメントしていく地域支援事業（介護予防）地域自立生活支援事業に700万円
- 生活サポーターを養成し、サポーターが高齢者の生活支援を行うことで、住民相互の支え合いの仕組みを構築する生活サポーター事業に506万円

- 要介護認定に伴う調査・主治医意見書に係る費用および要介護認定事務に係る業務を委託する認定調査費に6799万円

- 「大東・まなび舎」・「学力向上ゼミ」の開設や、大東ステップアップ学習を活用した反復学習、共通確認テストなどを実施し、学力向上と学校での授業改善につなげる学力向上推進事業に1245万円
- いじめ問題をはじめとする

生徒指導にかかわる重大問題に対して、スクールソーシャルワーカーや弁護士等専門家による相談支援や生徒指導支援員の派遣を行い、学校が主体的に問題解決を図っていくことを支援する学校問題解決支援事業に505万円

- モデル校の学校図書館に司書を配置し、学校図書館の充



実のための取り組みを推進するとともに、言語力向上の取り組みの一環として、小中学生弁論大会を開催する言語活動推進事業に162万円

- 小中学校の児童生徒の学力向上を図るため、教育専門家や元校長等を中心とした学力強化チームを教育委員会事務局内に設置し、集中的な研究と実践を推進する学力強化プロジェクト事業に570万円

- 小学校3校・中学校2校の体育館非構造部材耐震化の改修工事を行う小中学校非構造部材耐震化事業に9億695万円

（金額は1万円未満四捨五入）

平成26年

第2回定例会を閉会

初めての通年議会となった平成26年第2回定例会は、3月23日、27年3月定例会の終了に伴い閉会しました。

平成27年定例会がスタート

平成27年4月1日に同年定例会が開会し、同日に開議会が開催されました。



中河 昭 議員

Q 学校施設は、統合校などを除き床のひび割れや開閉不能な窓など、老朽化が目立つ状況です。教育の平等性の観点からも教育環境の整備を重点施策に位置づけ、早急に改修すべきではありませんか。

A 子育て施策と教育の充実が、最重要施策と位置付けています。学校施設の整備は、耐震補強、エレベーター設置、トイレ改修を優先的に実施し、平成26年度に完了しました。現在は、災害時の避難場所となる体育館の非構造部材の耐震化と老朽化対策工事を行っており、28年度をめどに完了する予定です。また、校舎の非構造部材の耐震化と老朽化の調査を進めており、今後、年次計画を立てて

順次整備していきます。

Q 議員提案で「マナー条例」が制定されて約2年が経過しました。「日本一マナーの良いまち」を目指してどう取り組んでいますか。また、罰則規定の制定について、どう考えていますか。

大東市マナー条例・重点項目



A 広報紙やホームページへの掲載、市民まつりや環境フェア、市内3駅前でのPR活動、市内中学校や高校への協力依頼などにより市民に広く啓発してきました。また、26年10月1日から「マナー推進員制度」を実施し、公募の推進員が啓発

活動を行っています。罰則や資料の制定は条例遵守の一手法と認識していますが、現時点では企業や団体など協力依頼の範囲を広げ、条例の認知度向上に努める考えです。

Q 飯盛城址の国史跡指定を目指すに当たり、老朽化している飯盛山頂の展望台・国旗掲揚台を整備できませんか。



老朽化した飯盛山頂の展望台

A 27年度には、地権者の調査を行いながら、歴史学や城郭史学などの専門家による委員会を早期に立ち上げ、調査計画を定めていく予定です。この委

員会の助言を踏まえ、整備の方法を検討していきます。

Q 北条小学校の校門内の一部が民有地とのことで、所有者がその部分をコーンなどで囲っている状態が続いています。早急に解決できませんか。

A 現在、隣地の所有者と立ち会い協議を行っており、土地の境界が確定した後、整備を進めていきます。

Q 北条小学校は、裏山の崖崩れが心配されるため、災害時の避難所には指定されていません。子どもたちの安全を守る観点からも、北条中学校と統合し小中一貫校にできませんか。

A 義務教育の9年間を共通の力リキユラムで学ぶ小中一貫校については、文科省による法制化の方向性が出されており、本市でも調査、研究しているところです。北条小学校・中学校の統合については、今後の研究課題としていく考えです。



寺坂 修一 議員

Q 多機能認可保育所の設置は、本市の待機・保留児童の解消や市全体での定員増にどのような効果がありますか。

A 住道駅南側に平成27年9月の開設を目指す多機能認可保育所は、ニーズの高い低年齢児に特化し、送迎、一時預かり、病児保育など多彩なサービスを提供します。これに加えて、保育定員の拡大や小規模保育事業により、待機児童は大幅に減少できる見込みです。

Q 西部地域に病児保育を設置できませんか。

A 市内2か所目の病児保育室が多機能認可保育所に併設される予定です。西部地域での病児保育事業は、これらの利用状況を見ながら判断する考えです。

Q 産前産後の支援に力を注ぎ、他市にない独自の施策を実施するべきではありませんか。

A 出産後の宿泊型ケアである産後リラクゼーション事業を27年度から実施するほか、日帰りデイクエアの実施も検討しています。



Q 全小・中学校の図書館に専任の司書を配置し、地域にも開放できませんか。

A 25年度から、小学校の図書館に司書を派遣しています。さらに、27年度には学校図書館担当職員をモデル校に配置して、蔵書の充実や計画的な地域への開放などに取り組み、読書活動の拠点づくりを目指していきます。

Q 国の教育委員会制度改正に伴



書籍の並べ方など随所に見られる
四条中学校の図書館

い、市長の任命権や責任が大きくなります。教育への政治不入や本市の教育のあり方について、市長はどう考えていますか。

A 合議制の執行機関として教育委員会の権限は残されており、政治的中立性は確保されていると考えます。これに留意しながら今まで以上に市長・教育長・教育委員会が連携を密にすることにより、民意を一層反映できるものと認識しています。

Q 学校施設の非構造部材の耐震化について、今後の計画

はどうなっていますか。

A 災害時に避難所となる体育館については、28年度をめぐりに完了する予定です。その後、校舎についても順次改修していく考えです。

Q 女性や障害のある人も防災会議に参画し、その視点を避難所の設置や避難計画に反映させるべきではありませんか。

A 防災会議の女性参画のあり方について見直し、女性や障害者の視点を避難所運営や各種計画に反映させていく考えです。

Q 生活困窮者支援を行う「パーソナルサポートセンター」を、民間パワーの活用で設置できませんか。

A 研究していく考えです。

Q 地域でのボランティア活動を促進すべきではありませんか。

A モデル実施している生活サポート事業を、27年度には市内全域に広げ、地域活動に携わる人口の増加に努めていきます。

東坂市長の施政方針を受けて、3月1日の日曜日に3会派の代表が質問を行いました。掲載希望のあった項目を要約して掲載しています。



川口 志郎 議員

ち、未来に希望が持てる施策を積極的に進めていきます。



助金の交付を考えており、2年後に地域への交付金制度構築を目標としています。地域リーダー養成講座については、十分に検討していく考えです。

Q 防災公園・大東中央公園が完成して約2年が経過しますが、南側の阪奈道路からの避難進入路である都市計画道路・深野北谷川線が未整備のままです。どうなっていますか。

Q 格差社会が増幅しており、特に所得格差の拡大と固定化が進行する中で、本市の人口流出を食い止めるためにも、特に子育て世帯・若年層に対する、市税を投入したきめ細かな支援が必要です。例えば保育メニューの強化や就学援助金認定基準上限額の引き上げなど、福祉と教育の両面で支援を充実させ、他市と差別化できませんか。

Q 地方教育行政の組織及び運営に関する法律が改正され、従来の教育委員長と教育長を新教育長に一本化し、市長・新教育長と4人の教育委員による「総合教育会議」が設置されます。また、教育に関する大綱を市長が作成することとなるため、政治的色彩の強まること懸念されています。教育委員会の自主性と政治的中立性はどうか担保されますか。

A 鍋田川に架ける橋梁方式の検討や、道路と沿道、宅地の地盤の高さなどの調整から着工には至っていません。平成26年度は予備設計を行い、地元説明会も実施しました。また、河川管理者などの関係機関との協議も進めており、早期の工事着工に努めていきます。

A 市民一人ひとりが安心して笑顔で過ごせるよう努めることは市の重要な責務であり、引き続き経済的支援・就労支援等に取り組んでいきます。特に、経済的な環境により子どもたちの将来が左右されることのないよう、本市のすべての子どもたちが健やかにたくましく育

Q 全世代地域市民会議は、地区担当職員主導で進めるのではなく、地域リーダー養成講座を立ち上げ、地域主権、共同社会、地域の絆を醸成することが当面の課題と考えます。スタートして2年が経過する中で、全体の総括と今後の目標を述べてください。

A 総合教育会議では、教育の政治的中立性、継続性、安定性を確保しながら、協議・調整を行うこととなりますが、最終的な執行権限は教育委員会に留保されており、公平かつ公正な教育行政が推進されるものです。

A 校区ごとに様々な状況ですが、教育や防災のテーマで多様な主体による話し合いがなされ、実践活動につなげていく校区も見られます。今後、市民会議の組織の立ち上げに伴うルールを制定した校区への準備補

A 鍋田川に架ける橋梁方式の検討や、道路と沿道、宅地の地盤の高さなどの調整から着工には至っていません。平成26年度は予備設計を行い、地元説明会も実施しました。また、河川管理者などの関係機関との協議も進めており、早期の工事着工に努めていきます。



一部が未着工のため、途中で通行止めとなっている都市計画道路・深野北谷川線

一般質問

今期定例会月議会では、14人の議員から一般質問があり、各議員が希望した内容を要約して掲載しています。
なお、各議員の一般質問の主な項目は、11ページ上段のとおりです。

公正で明瞭な入札を



光城 敏雄議員
(無会派)

問 現在、公共工事の入札時に業者が提出する書類は、積算金額が記載されたA4用紙1枚のみです。入札の透明性や公平性を確保するためにも、もっと詳細な内訳や積算が記載された書類を提出させるべきではありませんか。

答 平成26年6月に、公共工事の入札及び契約の適性化の促進に関する法律の一部改正が公布されました。これを受けて、直接工事費については工種別の見積金額を求めることとしています。

◆電子入札の導入について、どう考えていますか。

▽大阪府下では現在、15市が導入しています。本市は27年10月から実施する考えです。

感性を養う教育を



中河 昭議員
(自民党議員団)

問 (1)学校で、豊かな感性を持つ子を育てる教育を、今後どのように進めていきますか。

答 道徳教育のほか、自然や芸術と触れあふ体験、多様な国や地域の文化を学ぶ活動など、発達段階に応じて感性を育む取り組みを進めています。

◆小学校での英語教育を、さらに進められませんか。

▽5・6年生で英語が必修となり、音声を中心に言語や文化の理解を深め、コミュニケーション

ション能力の素地を養うことを目標としています。

問 (2)総合福祉センターは、建物が手狭で老朽化も進んでいます。旧深野北小学校の跡地に移転できませんか。

答 今後、検討していく考えです。

全小・中学校などへの防犯カメラ設置について



岩淵 弘議員
(自民党議員団)

問 (1)小・中学校、幼稚園、保育所への設置を要望している防犯カメラについて、設置台数、予算総額を教えてください。

答 全22校園の敷地内に、現場と協議しながら各2台程度設置する予定です。約3380万円の予算を計上しています。

問 (2)龍間地区の阪奈道路から青少年

年野外活動センターに向かう道路については、かねてより舗装の要望があります。何か進展はありますか。

答 平成26年10月に土地所有者から舗装工事の承諾を得ました。また、大阪産業大学から所有区間を自ら舗装する旨の申し出もあり、27年度に、同大学と連携し、幅員約5mの舗装整備を行う考えです。



舗装整備が予定されている阪奈道路から青少年野外活動センターへ向かう道路

災害備蓄品の整備と

配送ルートについて



中村 ゆづ子議員
(自民党議員団)

問 市内全小・中学校に備蓄物資を整備する計画について、説明してください。

答 全中学校への分散備蓄は平成26年度中に完了させ、27年度は、全12小学校に順次整備していく計画です。



大東中学校の空き教室に置かれている備蓄物資

◆ 災害発生時は、道路が寸断されることも予想されます。市外からの救援物資の配送ルートは確保できますか。

▽ 物資輸送拠点である市民体育館から市内緊急交通路を經由し、各指定避難所に配送しま

す。ルートが寸断された場合は、災害対策本部と地区対策部が連携しながら安全なルートに迂回するなど、救援物資が確実に届くよう努めます。

ボランティア活動の

推進を



寺坂 修一議員
(公明党議員団)

問 (1) ボランティア活動への参加推進の方策と、有償ボランティアについての考えを聞かせてください。

答 ボランティア活動は、地域の課題解決に大きな役割を果たしており、今後、市民に適切な情報や機会を提供し、ボランティアと連携した施策の展開を図ります。「有償」は実費を提供するという考えで、場合に依りて判断することが必要と考えています。

問 (2) 農業施策として緑の空間を維持するため、遊休農地の貸し出しを実施できませんか。

答 良好な農地の保全と営農の持続の観点から、農業者団体と連携し、農地貸し出しの促進を図る考えです。

新公会計制度への

移行について



石垣 直紀議員
(自民党議員団)

問 (1) 新公会計制度への移行に当たり、固定資産台帳の整備はどの程度進んでいますか。

答 平成27年1月に、総務省から統一基準による地方公会計マニュアルが公表され、直ちに入札を実施しました。27年度中の完成を目指しています。

問 (2) 小・中学校の入学式や卒業式の際、教職員がスーツにスニーカーを履くのは式典にふさわしくないと考えます。見解を聞かせてください。

答 会場となる体育館のフロア保護の観点から、上履きとしている学校がありますが、校長や司会者は革靴で式に臨んでい

る学校もあります。各学校が状況に応じて対応すべきであると考えています。

違法公金損害賠償請求に

ついて



豊芦 勝子議員
(無所属)

問 (1) ヒューネット最高裁判決に係る違法公金損害賠償請求について、訴訟の内容と経緯を説明してください。

答 平成26年11月、2者に対し金員の支払いを求める訴訟を提起しました。27年3月27日の判決が確定すると、本市は債務名義を取得します。

問 (2) 27年4月に都市魅力観光課が設置されます。市民や団体など幅広く連携し、本市の魅力をPRできませんか。

答 市の内外に、本市の多くの魅力を整理してPRしていくことが重要と考えており、商業活性化や観光推進、まちづくりに取り組む多くの団体や市民

が、個々の活動に参加できる仕組みを考えていきます。

防犯カメラの設置補助制度について



水落 康一郎 議員
(清 新 会)

問 自治会に対する防犯カメラの設置補助制度については、年間100万円の予算が計上されているにもかかわらず、設置への補助のみで、防犯灯の電気代のように維持管理費用まで補助されないため、予算が消化されていないのが現状です。今後、維持管理費用に対する補助も検討すべきだと思いますが、どうですか。

答 今後、補助限度額の改正を含め、近隣市の状況を見ながら検討していく考えです。

◆街頭犯罪の多発地域に、市が主体となって防犯カメラを設置していくことも検討すべきではありませんか。

▽警察や関係団体などと十分協

議し、検討していく考えです。

介護の公平性についてなど



三ツ川 武議員
(自民党議員団)

問 (1)大東市地域包括支援センターの運営で、公平性・中立性に問題はありますか。

答 3カ所ある大東市地域包括支援センターは、相談・訪問件数の増加や地域との連携強化により、適正な運営との評価を得ています。

問 (2)花園ラグビー場がラグビークラウドカップの会場に決まりました。龍間の府警施設を練習場として誘致するよう、府に要望していますか。

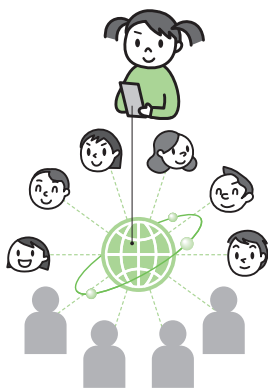
答 府の回答では、練習場の誘致はせず、新たな施設整備への補助もないとのことでした。今後、市民がワールドカップを身近に感じ、本市のスポーツ振興に寄与できる方法を検討していく考えです。

インターネットリテラシーについて



大東 真司 議員
(公明党議員団)

問 インターネットが犯罪やいじめの温床にならないよう、インターネットリテラシー(正しく理解し適正に利用できる能力)とマナー教育を、児童・生徒はもとより保護者も対象として、継続的に行うべきではありませんか。



答 ネットトラブルを防ぐためには、子どもたちへの教育と家庭への啓発が不可欠です。平成27年度は、授業で活用できる冊子を教員に配布する予定で、規制よりもまずは教育という観点で指導に当たる考えです。

また、保護者対象の研修会や地域教育協議会による保護者・地域住民対象の講演会などを開催し、課題の共有と啓発に努めています。

学校の安全対策について



酒井 一樹 議員
(公明党議員団)

問 小・中学校に設置予定の防犯カメラの台数、予算はどのようになっていますか。

答 平成27年度は、不審者の侵入対策として全小・中学校の敷地内に、2台程度の防犯カメラを設置します。予算は、合計約3220万円です。

◆通学路にも死角があり、とくに日没後は危険と思われる箇所がいくつもあります。自治会が補助対象となっている「防犯カメラ設置補助金」を活用して、通学路に設置することはできませんか。

▽不特定多数が通行する道路で、

防犯が目的の設置という要件を満たしていれば、通学路の防犯カメラも補助対象になります。

市民会館の駐輪場とトイレについて

市民会館の駐輪場とトイレについて



飛田 茂議員
(無 会 派)

市民会館は駐輪場以外の場所に

自転車をはみ出し、通行の妨げになっています。二段式駐輪ラックが使いにくいためはありませんか。

ラックの設置で収納力は上がりましたが、高いラックは利用しにくいとの意見もあり、混



新しく設置された市民会館の二段式駐輪ラック

雑時を含め、駐輪ラック以外の空きスペースに誘導するなどの措置も講じています。

市民会館は女性用トイレの数が足りず、特に高齢者の利用が多い洋式が不足しています。どう考えますか。

混雑時には指定管理者が他の階へ誘導しています。今後、トイレの数、洋式と和式の割合を検討していく考えです。

新田し尿処理センター跡地について

新田し尿処理センター跡地について



北村 哲夫議員
(自民党議員団)

(1)新田し尿処理センターは平成21年に施設撤去され、更地がそのまま残っています。東大阪市との跡地譲渡に関する交渉は進んでいますか。

新田地域には、本市の物づくり産業や物流施設が集積し、東大阪市は工業の促進、雇用の拡大等に資する跡地活用策に理解を示しています。民間へ

の売却・賃貸を含む有効活用に向けて、速やかに協議を進めていきます。

(2)幅員が狭小であったり、植栽が繁って歩きづらい歩道が見受けられます。改修する計画はありませんか。

地元と協議し、検討していく考えです。

自動販売機などの設置料の入札について

自動販売機などの設置料の入札について



品川 大介議員
(清 新 会)

市民課ロビーに証明写真機が設置されました。以前から自動販売機等の設置料を入札するよう指摘してきましたが、証明写真機の設置料は、入札の結果どうなりましたか。

自販機等の設置料については、公有財産規則の改正により、入札時の最高額を目的外使用料として徴収できることになり、証明写真機の場合、従来なら年額2万3500円です

が、入札の結果、年額121万8240円となりました。市民サービス水準の維持・向上のため、歳入の確保は重要な課題であり、今後は、このような視点も十分に取り入れ行政運営を行っていきます。

市民会
の
 Reporter
の
 聞いて見て
 だいとう市議会

本気で目指しませんか
きれいなまち・大東市

日本一マナーの良いまち・大東市を目指して、マナー条例が施行されたことはご存知だと思います。

普段の生活道路や河川に、たばこの吸い殻やジュースの空き缶、空き箱など、いろいろな生活ごみが捨てられているのを見かけませんか。朝の通勤時、道端に犬のふんが放置されているのを見かけませんか。

せっかくだが、いい条例が出来たのですから、本気で、きれいなまち・大東市を目指しませんか。みんなで協力し合って、頑張りましょう。

(北条八丁目 浅川光男)

一般質問の主な項目（緑色の項目は7～10ページにその質疑の要約を掲載しています）

- | | | |
|---|--|---|
| <p>[1] 光城 敏雄 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入札の透明性・公平性の確保について ・内閣府地方創生推進室の活用について ・ふるさと納税の問題点と広域事業への活用 ・消耗品などをより安く買う努力を ・不登校児童・生徒の睡眠障害と育眠について | <p>[6] 北村 哲夫 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・空き家対策特別措置法を受けた対策について ・新田し尿処理清掃センター跡地について ・狭小な歩道の拡幅について ・道徳教育について ・旧土地開発公社所有地等の活用について | <p>[11] 石垣 直紀 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新公会計制度導入に係る固定資産台帳の整備 ・小・中学校の式典での教職員の服装について ・中学校給食の残菜率の動向について ・新教育委員会制度について ・公立・私立幼稚園の保護者負担格差について |
| <p>[2] 三ツ川 武 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センター運営協議会について ・公平・中立な要介護認定調査の実施について ・介護サービス担当者会議での発言について ・都市魅力観光課と観光資源としての「食」 ・産学官の連携について | <p>[7] 品川 大介 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレミアム付き商品券発行事業について ・職員の採用と能力向上について ・市民のアイデンティティーの育成について ・自主防災組織の弱点克服について ・自販機設置の目的外使用料の入札について | <p>[12] 豊芦 勝子 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本市の魅力づくり・さまざまな連携について ・観光に対するビジョンについて ・歴史的資源の市民への周知について ・市民会館の条例改正も含めた今後の活用方針 ・環境基本条例の市職員や市民への周知 |
| <p>[3] 中河 昭 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・谷田川の土砂をしゅんせつできないか ・中学校給食をもっとおいしくできないか ・各学校でのスポーツ教育の強化について ・ハーフマラソン大会を開催できないか ・自転車の交通ルール講習をしていますか | <p>[8] 中村 ゆう子 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・消防団を中核とした地域防災力の充実強化 ・ふるさと納税について ・東部地域公共交通について ・スマイルミネーションについて ・選挙啓発について | <p>[13] 寺坂 修一 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・議員提案条例の啓発と改正について ・公共施設の計画的整備と有効活用について ・地域ボランティアの参加状況について ・ボランティア活動への市民参加の増加対策 ・本市の農業施策について |
| <p>[4] 大東 真司 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネットリテラシーとマナー教育 ・犯罪抑制効果のある青パトへの補助金 ・地域の防災力の向上について ・小・中学校での文化・芸術促進について ・文化芸術促進条例の制定について | <p>[9] 飛田 茂 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高校・大学への投票所設置について ・北条小学校への投票所設置について ・新教育委員会制度での政治的中立性の確保 ・生活保護費削減と就学援助金への影響 ・保育の質・安全と保護者との関わりについて | <p>[14] 岩淵 弘 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・諸福老人福祉センターのカラオケ器具の改修 ・幼、保、小・中学校への防犯カメラの設置 ・三箇小学校 PTA 会長などからの要望書 ・南郷中学校体育館・プールの新築・新設工事 ・住道駅南側入り口の段差について |
| <p>[5] 水落 康一郎 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大東市消防団の活動について ・スポーツ施設について ・防犯カメラの設置補助制度について ・街頭犯罪多発地域への防犯カメラの設置 ・公共施設の総合管理計画について | <p>[10] 酒井 一樹 議員</p> <ul style="list-style-type: none"> ・野崎駅・四条駅周辺整備について ・スマイル号のアンケート結果について ・小・中学校の安全対策について ・大東プレミアム商品券発行事業について ・三世代家族推進事業について | |

※掲載は発言順



議会活動日誌（平成26年12月定例月議会以降のもの H.26.12.20～H.27.3.23）

12月

25日 ・飯盛霊園組合議会

1月

16日 ・大東市農業委員会
 22日 ・大東市民生委員推薦会
 ・東部大阪治水対策促進議会協議会管内視察
 27日 ・大阪中央環状モノレール建設促進議会協議会
 臨時総会
 28日 ・河北市議会議員合同研修会

2月

2日～3日 ・河北市議会議長会及び管外行政視察
 5日 ・交通問題に関する特別委員会
 6日 ・議会運営委員会協議会
 ・合同委員会報告会
 10日 ・大東市農業委員会
 13日 ・大阪広域水道企業団議会
 16日 ・全議員議案説明会
 ・議会運営委員会
 17日 ・東部大阪治水対策促進議会総会

23日 ・全員協議会
 ・本会議（第1日目）
 24日 ・東大阪都市清掃施設組合議会
 26日 ・大東四條畷消防組合議会

3月

1日 ・本会議（第2日目）日曜議会
 2日 ・大阪府市議会議長会総会
 3日 ・未来づくり委員会
 4日 ・未来づくり委員会
 5日 ・未来づくり委員会
 9日 ・街づくり委員会
 10日 ・街づくり委員会
 13日 ・大東市農業委員会
 18日 ・議会運営委員会
 ・議会市民レポーター会議
 19日 ・本会議（第3日目）
 20日 ・本会議（第4日目）
 ・議会運営委員会
 23日 ・本会議（第5日目）
 ・議会運営委員会

付議された議案の審議結果 3月定例会月議会

○賛成 ×反対

件名	会派・議員名(議席順)			自民党議員団	公明党議員団	清新会	無党派			結果
	中村 ゆう子 北村 哲夫 石垣 直紀	三ツ川 武 中河 昭 岩 渕 弘		大東 真司 酒井 一樹 寺坂 修一 大谷 真司	品川 大介 川口 志郎 水落 康一郎	光城 敏雄	豊芦 勝子	飛田 茂		
26年度補正予算	一般会計補正予算(第6次)		○	○	○	○	○	○	可決	
	国民健康保険特別会計補正予算(第4次)		○	○	○	○	○	○	可決	
	下水道事業特別会計補正予算(第3次)		○	○	○	○	○	○	可決	
	介護保険特別会計補正予算(第3次)		○	○	○	○	○	○	可決	
	後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第3次)		○	○	○	○	○	○	可決	
27年度予算	一般会計予算		○	○	○	×	○	×	可決	
	国民健康保険特別会計予算		○	○	○	○	×	×	可決	
	交通災害共済事業特別会計予算		○	○	○	○	○	○	可決	
	火災共済事業特別会計予算		○	○	○	○	○	○	可決	
	都市開発資金特別会計予算		○	○	○	○	○	○	可決	
	介護保険特別会計予算		○	○	○	○	×	×	可決	
	後期高齢者医療保険特別会計予算		○	○	○	○	○	○	可決	
	水道事業会計予算		○	○	○	○	○	○	可決	
指定管理者の指定	下水道事業会計予算		○	○	○	○	○	○	可決	
計画等の策定・変更	市民会館		○	○	○	○	○	○	可決	
	障害福祉計画の変更		○	○	○	○	○	○	可決	
	子ども・子育て支援事業計画の策定		○	○	○	○	○	○	可決	
	総合介護計画の変更		○	○	○	○	×	×	可決	
条例の制定	健康大東21の変更		○	○	○	○	○	○	可決	
	消防団員の定員、任免、服務等に関する条例		○	○	○	○	○	○	可決	
	北条コミュニティセンター条例		○	○	○	○	○	○	可決	
	特定教育・保育施設および特定地域型保育事業の利用者負担に関する条例		○	○	○	○	○	○	可決	
	地域包括支援センターにおける包括的支援事業の人員および運営に関する基準を定める条例		○	○	○	○	○	○	可決	
条例の一部改正	指定介護予防支援事業者の指定ならびに指定介護予防支援等の事業の人員および運営ならびに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例		○	○	○	○	○	○	可決	
	市議会委員会条例		○	○	○	○	○	○	可決	
	附属機関条例		○※	○	○	○	○	○	可決	
	基金条例		○※	○	○	○	○	○	可決	
	手数料条例		○※	○	○	○	○	○	可決	
	行政手続条例		○※	○	○	○	○	○	可決	
	非常勤職員の報酬および費用弁償に関する条例および教育長の給与等に関する条例		○※	○	○	○	×	×	可決	
	子ども・子育て会議条例		○	○	○	○	○	○	可決	
	子ども発達支援センター条例および幼児発達支援教室条例		○	○	○	○	○	○	可決	
	介護保険条例		○	○	○	○	×	×	可決	
	国民健康保険税条例		○	○	○	○	×	×	可決	
その他	議員の派遣		○	○	○	○	○	○	可決	

※三ツ川議員は離席

日曜議会・議場講演会を開催

3月1日に日曜議会を開催し、市長の施政方針に対する各会派の代表質問が行われました。また開会前に、議場で「精神科医療のこれから…」と題して、くすのクリニック院長の田川精二さんにご講演いただきました。



議会市民レポーター

平成27年4月1日付で12人の市民の方々が、大谷真司議長より「議会市民レポーター」に委嘱されました。任期は1年で、議会活動や議会運営について市民の目線でご意見をいただくとともに、議会の広報・啓発にもご活躍いただきます。